

## 小矢部市（2校）

チャレンジ10通信

・東部小学校

・大谷小学校

学校名	小矢部市立東部小学校		
担当教諭	出口 隆子 先生 稲垣 里美 先生	担当推進員	得永 栄治 さん 川田 正一 さん
取組み期間	平成 29 年 7 月 3 日～7 月 30 日	参加児童数	16 人

#### 環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 24 日（土） 9：00～10：15

○使用教材 パワーポイント・DVD ビデオ

○説明内容など

- ・ DVD 映写
- ・ 地球温暖化説明
- ・ CO2 の実験と質問タイム
- ・ 地球温暖化防止の説明
- ・ 質問タイム
- ・ 親子で相談して取組み項目を決めてもらう
- ・ 手回し発電機の実験

#### 環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 10 月 10 日（火） 10：45～11：30

○使用教材 パワーポイント・DVD ビデオ

○説明内容など

1. DVD 使用 15 分間
2. パワーポイントでの説明
  - ・ 「チャレンジ 10」の結果説明
  - ・ クイズ
  - ・ 地球温暖化の説明、ゴミの不法投棄
  - ・ 食品ロス、まとめ
  - ・ 二酸化炭素の実験、手廻し発電機の実験

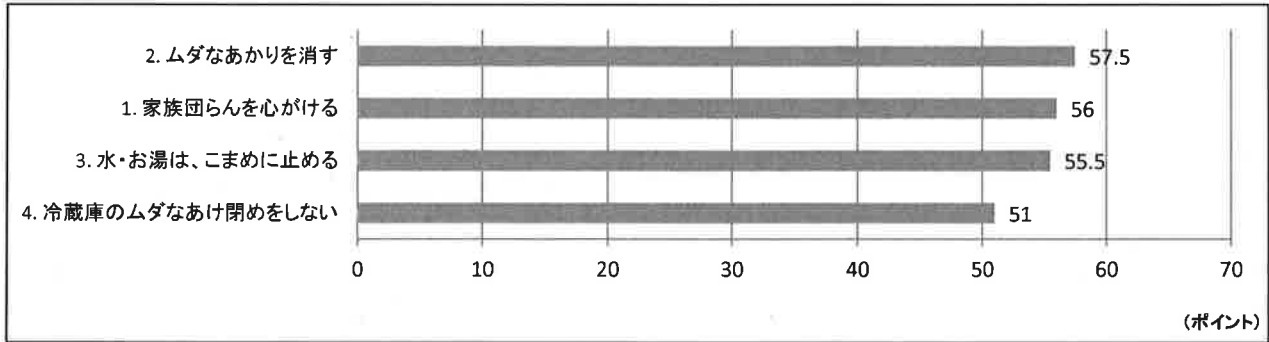
#### 推進員から児童のみなさんへのメッセージ

”自分でできることから無理なく始めよう”

東部 小学校のみなさんへ

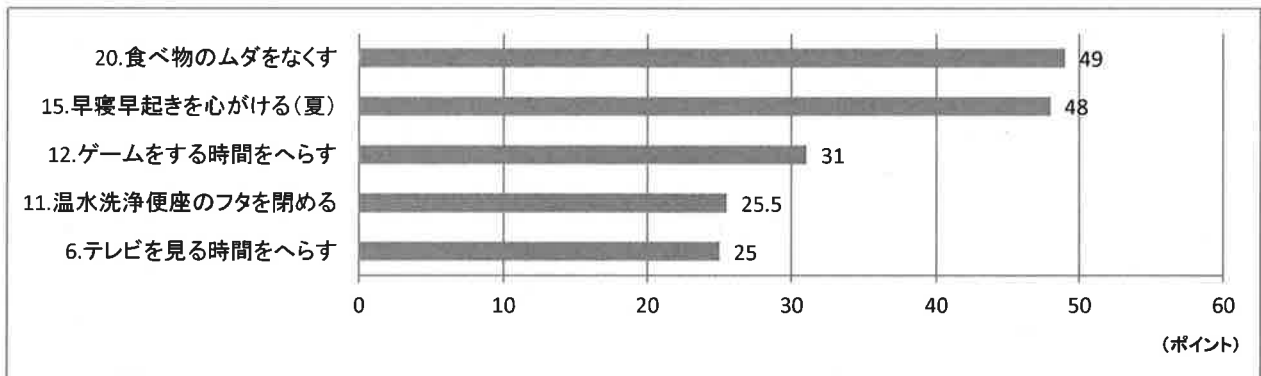
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 574 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 57,386 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 41 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 32,505 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

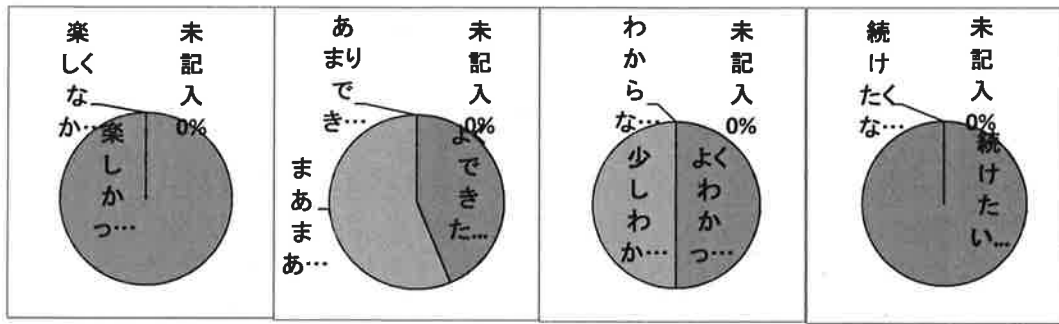
○工夫したこと

- ・ テレビを見ない遊びを考えてその遊びをしました。
- ・ 自分から積極的に行動をした。
- ・ 家族で同じへやですぐすように心がけた。
- ・ わすれそうになったら、声をかけあった。

など

#### 4. 振り返り

- ①やま環境チャレンジ10は、楽しかったですか？  
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？  
 ③地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？  
 ④地球温暖化は、どのような問題わかりましたか？  
 ⑤これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

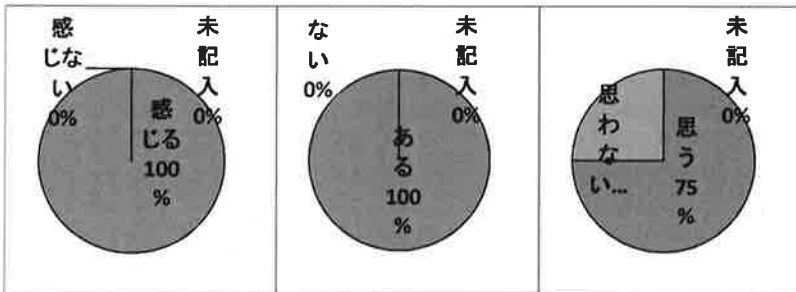


#### 感想やがんばりたいこと

- ・これからも電気をとめるなどをしたいです。
- ・テレビを見ない工夫をしてチャレンジ10を守れてよかったです。
- ・できなかったときもあったけど、4週間ふり返ってみたら、みんな積極的に声をかけあっていました。
- ・これからは食べるのこしがないようにしたいです。
- ・紙をむだづかいしないようにしたいです。

#### 5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？  
 ②習慣化した取組みがありますか？  
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



#### 感想や意見

- ・エアコンや電気のムダ使いをなくそうと家族皆で心がけた。
- ・皆で声掛けをして習慣になるようにしました。
- ・ムダな明かりを使わないようにみんなで早く寝るように心がけた。子供も環境チャレンジを意識して食べ物物のムダをなくそうと食事をのこさずに食べてくれた。
- ・別々の部屋ですごすのではなく、一つの部屋ですごしエアコンも一台しか使わないように工夫しました。
- ・このとりくみノートをリビングのみんなが見える所にはっていたので忘れずに取りくめて良かったです。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！



学校名	小矢部市立大谷小学校		
担当教諭	桐林 理香 先生 村中 雅美 先生 岩村 瑞希 先生	担当推進員	川田 正一 さん 得永 栄治 さん
取組み期間	平成 29 年 7 月 31 日～8 月 20 日	参加児童数	51 人

#### 環境チャレンジ教室（前編）

○日 時 平成 29 年 6 月 16 日（金） 9：35～10：20

○使用教材

自作パワーポイント

○説明内容など

- ・ DVD 映写
- ・ 地球温暖化説明
- ・ CO2 の実験と質問タイム
- ・ 地球温暖化防止の説明
- ・ 手回し発電機の実験

#### 環境チャレンジ教室（後編）

○日 時 平成 29 年 10 月 17 日（火） 9：35～10：20

○使用教材

パワーポイント・DVD（見直そうわたしたちのくらし）

○説明内容など

1. DVD 使用 15 分間
2. パワーポイントでの説明
  - ・ 「チャレンジ 10」の結果説明
  - ・ クイズ
  - ・ 地球温暖化の説明、ゴミの不法投棄
  - ・ 食品ロス、まとめ
  - ・ 二酸化炭素の実験、手廻し発電機の実験

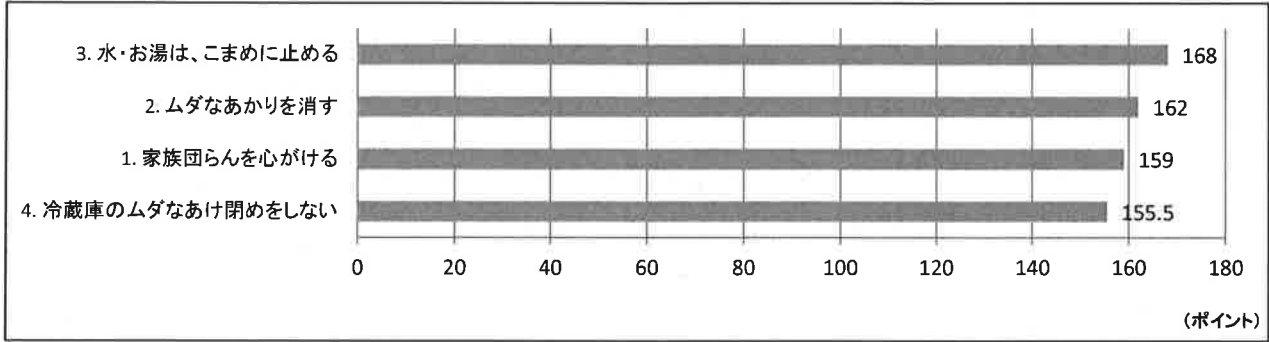
#### 推進員から児童のみなさんへのメッセージ

”自分でできることから無理なく始めよう”

大谷 小学校のみなさんへ

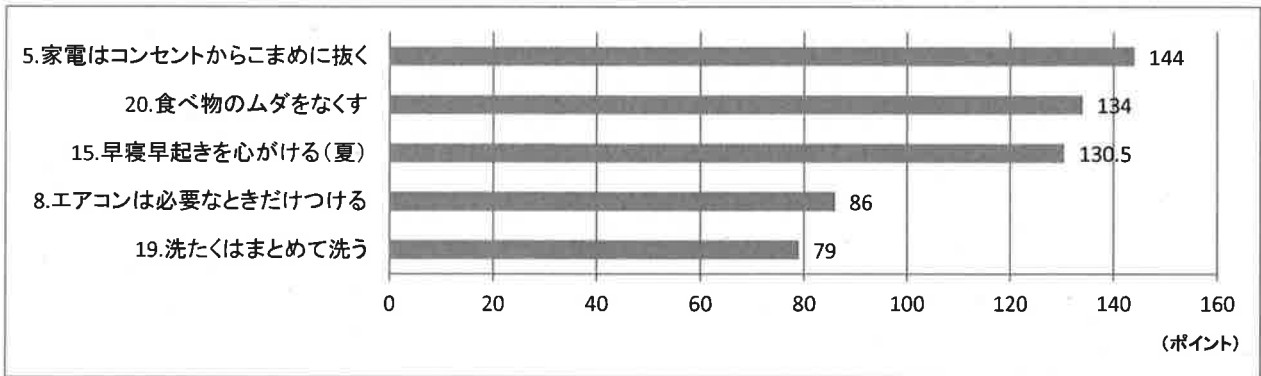
みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 1,690 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 168,963 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 121 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さが20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

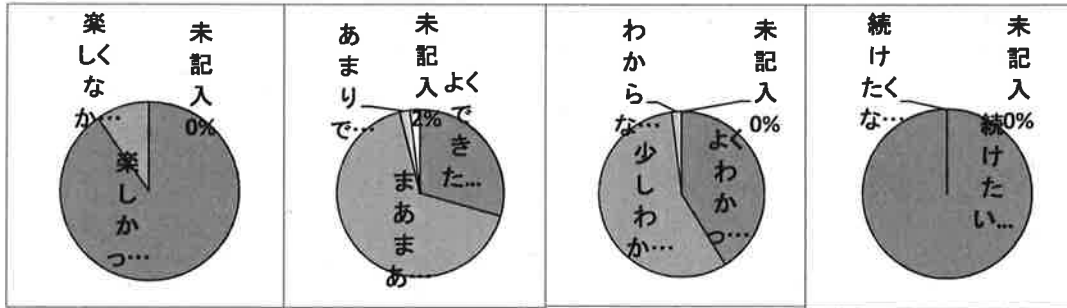
約 98,704 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

工夫したこと	独自のとりくみ
<ul style="list-style-type: none"> <li>・だれもない部屋はエアコンや電気をけす。</li> <li>・お湯のムダ使い防止の為、シャワーアームをセットした。</li> <li>・家族バラバラになってムダな明かりをふやさないために、家族団らんを心がけました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なるべく電気自動車を利用する。</li> </ul>
など	など

#### 4. ふりかえり

- ①やま環境チャレンジ10は、<sup>かんきょう</sup>楽しかったですか？  
 ②選んだとりくみは、<sup>えら</sup>4週間<sup>しゅうかん</sup>よくできましたか？  
 ④地球温暖化は、どのような<sup>ちきゅうおんだんか</sup>問題<sup>もんたい</sup>がわかりましたか？  
 ⑤これからも地球温暖化を止<sup>ちきゅうおんだんか</sup>めるとりくみを続けていきま<sup>つづ</sup>すか？

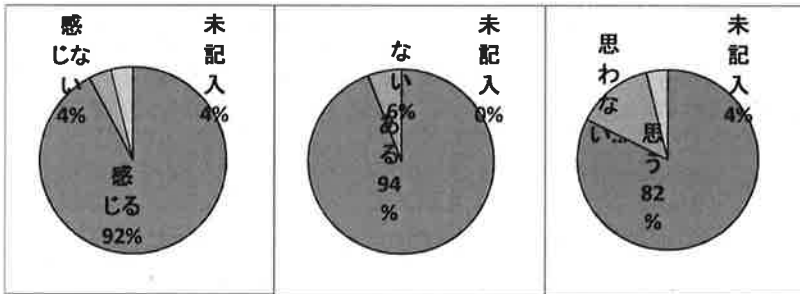


#### 感想やがんばりたいこと

- ・家族で協力することで楽しく活動することができました。
- ・これからも早寝早起きをして気持ちのいい朝にすることをがんばります。
- ・これからもエコ活動をつづけたい。
- ・温暖化が少しでもおさまるようにしたいです。
- ・電気をこまめにけしていききたい。

#### 5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？  
 ②習慣化した取組みがありますか？  
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



#### 感想や意見

- ・子ども達にも習慣化してほしいのでお互いに声をかけ合い心がけるようにした。
- ・子どもたちが1部屋にいることが増え、エアコンの稼働台数が減った。
- ・チャレンジ10のとりくみを忘れないようにするため、コピーして見える場所にはっておいた。
- ・食べもののムダをなくすために、少なめに作り、残りにくいように心掛けました。
- ・家族みんなで取り組めるように担当を決めた。

これからもチャレンジ10のとりくみをつづけましょう！

